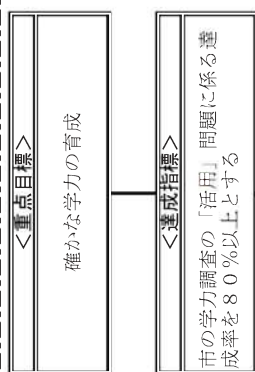


# 目標達成マネジメントツールの関係性(学力向上の取組部分)

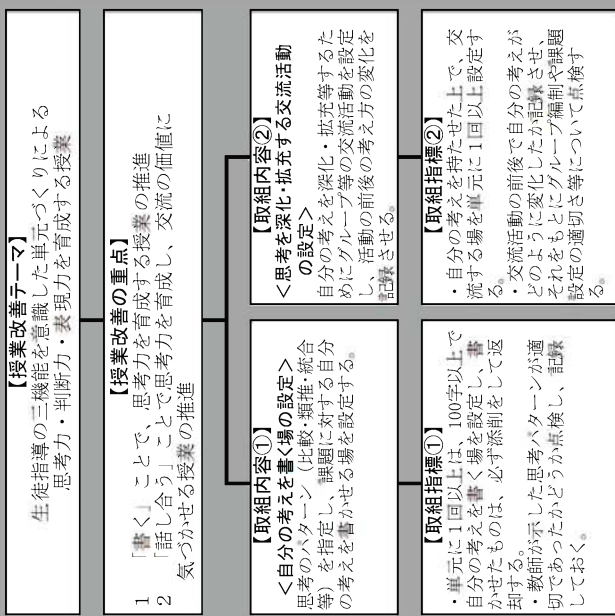
## 学校評価の4点セット



「授業改善の5点セット」の【検証指標】の達成が、「学校評価の4点セット」の学力向上に関する＜達成指標＞の達成に近づくように設定する。

・【授業改善テーマ】は、「学校評価の4点セット」の〈重点目標〉の達成を、授業改善の観点から具体化したテーマとする。  
・〈重点目標〉や〈重点的取組〉の焦点化・具体化の程度によっては、〈重点的取組〉が【取組内容】と一致する場合もある。

## 授業改善の5点セット

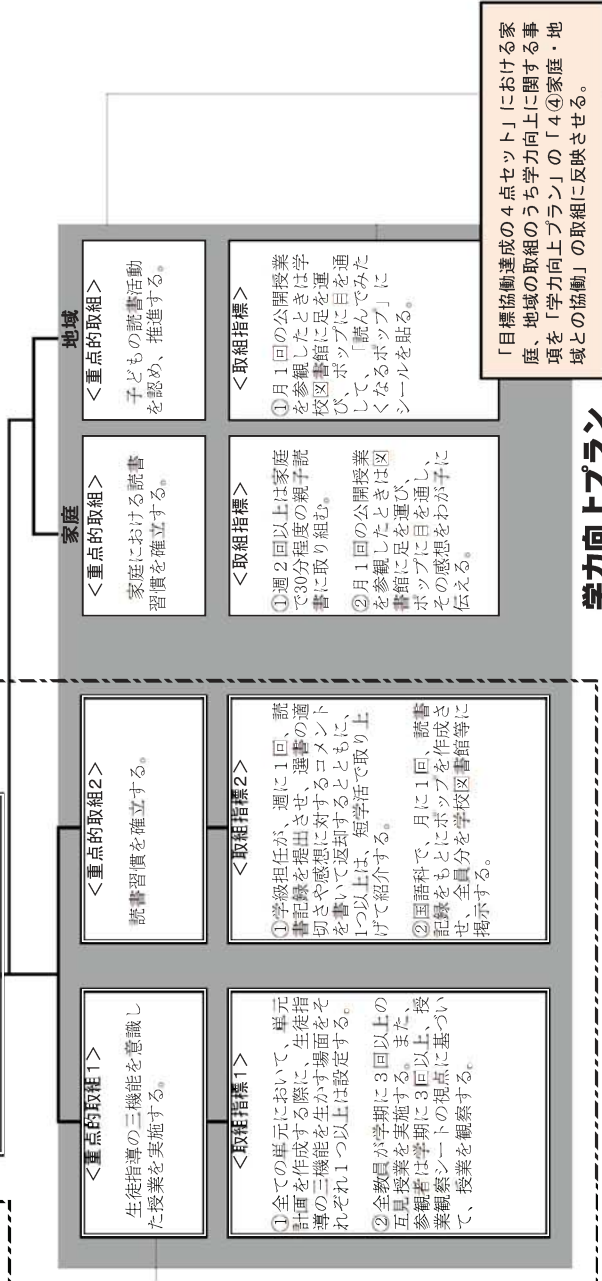


【検証指標①】  
■単元テストにおける記述問題に適切に巨着している生徒の割合80%程度で条件に応じて、自分の考えや説明を書く問題に対応できる生徒の割合85%以上

【検証指標②】  
■学校評価における回答者の割合「授業で、友だちと話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることが出てくる」と回答する生徒の割合を5ポイント増やす。

「目標協働達成の4点セット」の家庭・地域による〈重点的取組〉は家庭・地域と協働して設定する。

## 目標協働達成の4点セット



## 学力向上プラン

- 1 児童生徒の状況・課題
- 2 指導の状況・課題
- 3 目指す児童生徒像
- 4 今後の具体的な取組
  - ①授業改善の取組
  - ②その他の学習指導の取組
  - ③学習状況改善の取組
  - ④家庭・地域との協働

・「学力向上プラン」の「4①授業改善の取組」は「授業改善の5点セット」を踏まえ記載する。  
・短期PDCAにより、＜取組内容＞や＜取組指標＞が変更した場合は、学力向上プランにも反映させる。

「学校評価の4点セット」に授業改善以外の事項を盛り込む場合には、その内容を「学力向上プラン」の「4②その他の学習指導の取組」に反映させる。  
この例では、「読書習慣確立」の取組が記載される。

(様式例)

## 〇〇立〇〇〇学校 学力向上プラン

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の状況・課題	※大分県学力定着状況調査や全国学力・学習状況調査の結果等を踏まえて記述する。 ※「授業改善テーマ」として取り上げた内容に関する状況についても記述する。	※大分県学力定着状況調査や全国学力・学習状況調査の質問紙調査結果等を踏まえて記述する。
指導の状況・課題	※現在進行中の学力向上プランの「今後の具体的な取組」の進捗状況を記述する。	※現在進行中の学力向上プランの「今後の具体的な取組」の進捗状況を記述する。
今後目指す児童生徒像	※「学校評価の4点セット」の学力向上に係る【達成指標】等も念頭に具体的に記述する。	※「学校評価の4点セット」の学力向上に係る【達成指標】等も念頭に具体的に記述する。
今後の具体的な取組	<b>①授業改善の取組</b> ※「授業改善の5点セット」の【取組内容】【取組指標】と一致する。  「授業改善の5点セット」は、学力調査の結果を受けて県や市から提示される「指導改善のポイント」等を参考に見直し、必要に応じて変更する。 本プランは、変更されたものを反映して作成する。  <b>②その他の学習指導の取組</b> （補充指導・家庭学習指導・読書指導・教育課程の工夫等） ※「学校評価の4点セット」に関連事項が含まれる場合には、それらも記述する。  <b>③学習状況改善の取組</b> ※生活面全般ではなく、学力と相関関係の強いものを取り上げる。 「学校評価の4点セット」に関連事項が含まれる場合には、それらも踏まえて記述する。	
家庭・地域との協働	<別紙>「学校・家庭・地域の『協働』について」を参考に記入する。	

## <別紙>

### 学校・家庭・地域の「協働」について

#### 1 学校・家庭・地域の「協働」とは

「学力向上プラン」における学校・家庭・地域の「協働」とは、学力向上に関し、焦点化・具体化された学校の重点目標を家庭・地域と共有し、その達成に向けて学校・家庭・地域がそれぞれの取組を進めるもの。

学校・家庭・地域は、重点目標達成に向けてそれぞれの重点的取組・取組指標を作成し、実践・検証・改善を行う。

#### 2 スケジュール

4月～7月：事前の準備や協議

8月：第1回学力向上会議

学力調査の結果等で判明した学力の状況や学校の取組の説明・協議  
+学校と協働した家庭・地域の取組の決定

9月～1月：学校・家庭・地域それぞれで取組を推進

2月：第2回学力向上会議

学校・家庭・地域の取組の状況と、次年度の課題や今後の取組について協議

#### 3 留意事項

- (1)家庭との「協働」は必ず行い、地域との「協働」は可能な限り行う。
- (2)家庭や地域での取組内容としては、家庭学習の充実や土曜教室への協力などのほか、学力の礎である生活習慣の改善や体験活動の充実など幅広い取組が想定される。
- (3)家庭・地域がそれぞれに検証・改善を行うことが難しい場合は、学校が支援しながら進める。

(参考) 学校・家庭・地域の「協働」事例

重点目標	達成指標		重点的取組	取組指標
基礎・基本の定着	○独自のチェックテストを実施し、本年度当初の下位層の割合を年度内に半減する。  ○単元まとめテスト60点未満の割合を半減する。	学校	○全ての子どもにめあてとまとめが明確にわかる1時間完結型授業を徹底する。 ○スキルタイムを設定し、基礎・基本の定着を図る。	○全教職員が学期に3回以上互見授業に取り組む。  ○スキルタイムを毎日朝読書の後、全教職員で、8:20～8:35の15分間実施。 月・水・金→算数 火・木→国語
		家庭	○家庭学習の徹底。 ○アウトメディアの取組の推進。	○毎日、子どもに家庭学習(宿題)をやったか声をかける。 ○ノーテレビ・ノーゲーム週間を各学期に1回実施する。
		地域	○学習サポーターの取組の充実。 ○積極的な学校支援。 ○地域の声を学校にとどける。	○年間20回、学びの教室学習サポーターとして毎回3人以上参加する。 ○年間3回、学校行事(授業参観等)に参加する。 ○授業参観でのアンケートに協力し、学校の取組について感想等を積極的に述べる。

【学校名】

<p>実態(課題)の把握</p> <p>(1)体力調査結果等から <span style="float: right; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px 5px;">以下を参考にして記入してください</span></p> <p style="padding-left: 20px;">①総合評価(ABCDE) ②合計得点 ③各項目別に見る特徴的なこと</p> <p>(2)生活習慣調査等から</p> <p style="padding-left: 20px;">①運動・スポーツに対する意識 ②運動・スポーツの実施頻度 ③朝食の摂取状況 ④睡眠時間の状況 ⑤家庭における運動習慣</p> <p>(3)特徴的な様子から</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)(2)以外から見た児童生徒の特徴的な様子</p>	
① 重点 目標	<p style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px;">①～④について、「学校評価の4点セット」の重点目標に体力関連の項目を設定する場合には、「学校評価の4点セット」との関連性を意識してなるべく連動させる。</p> <p>※重点目標は焦点化して設定してください</p>
② 達成 指標	<p>※以下の例を参考にして記入してください</p> <p style="padding-left: 20px;">①体力調査の総合評価ABC群の割合を〇〇%増やす ②体力調査における全国平均以上の項目を〇〇割以上にする ③「ほとんど毎日運動する」児童生徒の割合を〇〇%増やす ④運動やスポーツが「好き・やや好き」と感じる児童生徒を〇〇%以上にする</p>
③ 重点的 取組	<p>※「②達成指標」の達成につながる取組を以下の視点を参考にして記入してください</p> <p style="padding-left: 20px;">①学校で ②家庭・地域と連携して</p> <p>※この中の特徴的な取組が「一校一実践」となります</p>
④ 取組 指標	<p>※「誰が」「何を」「どれくらいの頻度で」行うかがわかるように記入してください</p> <p>「③重点的取組」に向けての過程(プロセス)を大切にします</p>
<p>プランの検証と改善(検証頻度と検証方法)</p>	

【一校一実践タイトル名と取組内容の概要】

<p><b>取組の内容が概観できるようタイトル名を記載</b></p>
<p>※「③重点的取組」の中から、学校の特徴的な取組を挙げて記入してください</p>

【学校名】

<p>実態(課題)の把握</p> <p style="text-align: right;">以下を参考にして記入してください。</p> <p>(1)不登校等に関する状況について                  ※以下の点に留意して、自校の不登校等の状況を記入してください。                  ①国や県平均と比較した千人当たりの不登校児童生徒数の推移                  ②複数年度に渡り継続している不登校や、新規に不登校となった児童生徒数                  ③年間欠席日数が30日以下あるいは90日以上、出席日数が0日の児童生徒数 など</p> <p>(2)自校の課題について</p>	
① 重点 目標	<p>①～④について、「学校評価の4点セット」の重点目標に不登校関連の項目を設定する場合には、「学校評価の4点セット」との関連性を意識してなるべく連動させる。</p> <p>※重点目標は焦点化してください</p>
② 達成 指標	<p>※以下の記入例を参考にして記入してください</p> <p>(1)新規の不登校児童生徒数を「0」にする                  (2)不登校児童生徒の出現率を〇〇%以内にする                  (3)「学校が楽しい」「授業がよく分かる」と感じる児童生徒を〇〇%以上にする                  (4)月7日以上の不登校児童生徒数を〇〇%以下にする</p>
③ 重点的 取組	<p>※「②達成指標」の達成につながる取組を以下の3項目をベースとして記入してください</p> <p>(1)「未然防止」                  (2)「初期対応」                  (3)「学校復帰支援」</p> <p>※不登校児童生徒が在籍しない場合は、(1)(2)の項目をベースとして記入してください。</p>
④ 取組 指標	<p>※「誰が」「何を」「どれくらいの頻度で」行うかがわかるように記入してください</p> <p>「③重点的取組」に向けての過程(プロセス)を大切にします</p>
<p>検証・改善(検証頻度と検証方法)</p> <p>※少なくとも学期ごとに検証した上で、達成指標に到達するよう年度途中でも、重点的取組や取組指標の改善を行うことが大切です。</p>	

【地域不登校防止推進教員を校内でどのように活用するかを記入してください】

<p><b>地域不登校防止推進教員の活用について</b></p>
<p>※域内の「地域不登校防止推進教員」の自校における活用方法を具体的に記入してください</p>